

大阪のクリエイター×企業などのコラボレーション事例集2019年版 発行 3月29日に発行記念イベント開催

クリエイター(※1)支援施設「クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町」(所在地:大阪
市北区 所長:堂野 智史)は、大阪のクリエイターと、ものづくり企業、農業、飲食店などとの最新コラボ
レーション事例をまとめた「メビック扇町コラボレーション事例集 2019年版」を3月29日に発行しま
す。また、同日に、発行記念イベントを開催し、来場者に冊子を配布します。

(※1)クリエイターとは、ソフト系IT、デザイン、イラスト、ライティング、編集、広告、企画、映像、写真、出版、印刷などに携わる企業や個人を指します。

■コラボレーション事例は3,300件を突破

メビック扇町では、クリエイター同士やクリエイターと企業等との「顔の見える関係づくり」に取り組
み、クリエイターに出会いたい企業・団体による公開プレゼンテーションの開催、デザイン・クワイ
ティブ分野の活用法を企業に提案する展示会、現役クリエイターで構成されるクワイティブコー
ディネーターが同席する相談対応など、さまざまな形で出会いのきっかけづくりをサポートしていま
す。これらの活動を通して、2003年の設立からこれまでに3,362件(2003年5月~2018年12月)のコラボ
レーション事例が生まれ、2018年の事業創出額は1億8817万円(確認ベース)になりました。

■ものづくり企業・農業・飲食店・学習塾、大阪×台湾……

さまざまな業界と大阪のクリエイターとのコラボ事例11例を紹介

今回の冊子では、企業とクリエイターとが国産割り箸のパッケージデザインリニューアルに二人三脚
で取り組み、売上増につながった事例、学習塾やぶどう園のブランディングに取り組んだ事例など、さ
まざまな業界と大阪のクリエイターとの協働事例の他、大阪のクリエイターと台湾のクリエイターが、
アジアを舞台にジュエリーの企画・開発・販売に取り組んだ事例など、全11事例をご紹介します。

■2019年版冊子のテーマは

「コラボレーションは〇〇〇をこえる」

今年度の冊子は、「コラボレーションは〇〇
〇をこえる」をテーマに、コラボレーション
のきっかけから成果物完成までの流れだけ
ではなく、コラボレーションをすることによ
って、どのような壁、枠組み、常識を乗り越
えたのかを伝えることにもポイントを置
きました。事例をより具体的に知っていた
くことにより、さらなる協働へとつなが
ることを期待しています。



国産割り箸のパッケージデザインをリニューアルした事例
3/29発行記念イベントに関係者が登壇

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

広報担当: 松井

〒530-0025 大阪市北区扇町 2-1-7 カンテレ扇町スクエア 3F

TEL:06-6316-8780 (平日 10:00 ~ 21:30)

FAX:06-6316-8781

e-mail:matsui@mebic.com

ホームページ: <https://www.mebic.com/>

[illegible]

ぶどう園のトータルデザイン

配布場所:メビック扇町事務局ほか

申込: <https://www.mebic.com/> TEL:06-6316-8780 (平日 10:00 ~ 21:30)

メビック扇町は、2003年5月に大阪市経済局（現：大阪市経済戦略局）が設置し、公益財団法人大阪市都市型産業振興センターが運営するクリエイター支援施設です。2007年4月より「クリエイティブクラスター創生事業」を開始。メビック扇町では、大阪で活動するクリエイターたちが互いに知り合い、顔の見える関係を築くための新しいコミュニティづくり、大阪に集積するクリエイティブ関連企業の活性化に取り組んでいます。